

第18回 千葉県中学校創造ものづくり教育フェア「木工チャレンジコンテスト」について

1 課題 板材を活用して、生活や社会の問題を木材加工の技術により解決できる作品を設計・製作すること。(構想作品の例：高齢者又は幼児のための作品、学校又は家庭で役立つ作品など)

2 材料

- (1) 板 材 木材 1200mm × 210mm × 15mm 以内 (競技者自分で用意)
- (2) 釘 長さ、材質は競技者が選択 (競技者で用意)
- (3) 接着剤 酢酸ビニル樹脂系接着剤(木工ボンド) (競技者で用意)

3 競技内容・審査内容

- (1) 競技者が用意した材料から課題作品を製作し、その完成度を評価する(構想図例と同じ構造の条件とする。寸法は競技者が決める。但し、接合部とつぶし釘の工夫は可とする)
- (2) 釘打ちの手段や位置については、製作者の創意工夫で組み立てる。
- (3) 製作時間は180分以内とする。
- (4) 製作中の観察をとおして、さしがねによるけがき、両刃のこぎりによる切断、平かんなによる部品加工、釘打ちによる組み立て、定規等による検査、やすりによる仕上げ作業の技能、および作業中の態度について評価する。
- (5) 評価については、「令和4年度千葉県中学生創造ものづくり教育フェア『木工チャレンジコンテスト』評価の観点」(別紙)に準じて行う。

4 使用工具等

- ・以下の工具等を競技者が準備する。

さしがね、両刃のこぎり、平かんな、釘抜き、げんのう、四つ目ぎり、釘しめ、削り台、紙やすり、ぞうきん1枚、バケツ1個、鉛筆、消しゴム、のみ

- ・必要に応じて各自で使用する事ができる工具。

けびき、直角定規、コンパス、はたがね、クランプ、クランプ用の捨て板、木工用やすり、鉛筆削り、金床
※胴付のこぎり及び木工機器の使用は認めない。

5 提出物について

(1) 提出物 : 製作品、構想図、材料取り図、CD、返却用ゆうパック申込書

①構想図は等角図及び第三角法による投影図で作成する。

②構想図と材料取り図は別紙様式を使用すること。(寸法を記入する)

③CDの内容

ア 作業の様子の写真データ(各場面2枚)

各場面：尺金によるけがき、両刃のこぎりによる切断、かんながけ、組み立て

イ プレゼンテーション動画2分程度

作品の使用法、工夫点について発表する。

時間延長・材料交換があった場合には動画内で申告する。(2分に含まない)

④返却用ゆうパック申込書

審査後、製作品等の提出物を郵送にて返却するため、**着払い用**のゆうパック申込書に、必要事項を記入して提出すること。

(2) 提出方法：郵送にて送り先：下記担当者まで

(3) 提出期限 令和4年10月21日(金)

6 その他

- ・千葉県内の中学生であれば誰でもエントリーすることができる。
- ・材料又は提出物の郵送に関する費用は、大会本部からは負担しない。
- ・3名までを表彰する。また、この3名が上位の者から順に全国中学生創造ものづくり教育フェア「木工チャレンジコンテスト 製作部門」への応募資格を得るものとする。
- ・本大会についての問い合わせは、下記までお願いします。

市原市立菊間中学校中学校 宮内 雅史(中学校副部長)

〒290-0007 市原市菊間1850 TEL 0436-41-3618 FAX 0436-42-2667